

新年のご挨拶

公益社団法人 川崎南法人会 会長 梶川 修 司



新年あけまして、おめでとうございます。

新春を迎え、謹んで会員の皆様をはじめ、ご家族の皆様にご心よりお慶び申し上げます。旧年中は、役員並びに会員の皆様方には、法人会活動の充実と発展に多大なご尽力をいただきまして厚くお礼申し上げます。

当法人会では、民間における「税のオピニオンリーダー」として様々な活動しております。会員企業のニーズや時代にマッチした各種セミナーの開催、会報誌などを通じて、知識や情報の提供、とくに、企業の健全経営を支える税の知識については、川崎南

税務署の担当官や東京地方税理士会川崎南支部の税理士先生方の協力をいただき、税務研修会・決算法人説明会、年末調整説明会など様々な研修会を開催しております。

また、次代を担う子供たちが、税の重要性を正しく理解し、関心を持てるよう、様々なイベントを行っています。女性部会・青年部会の各役員が地元小学校を訪問し、楽しく学べる「租税教室」の開催、とくに、女性部会では、「税に関する絵はがきコンクール」などの租税教育を実施しております。また、私共は企業のこれからの活動を支援しながら、地域に密着した社会貢献活動も積極的に行っており、今回16回目を迎えた「米海軍第7艦隊音楽隊コンサート」の開催、1,624名の一般の方々及び会員の皆様方にも参加をいただきました。

そのほかには、「幸区民まつり」・「かわさき市民まつり」への参加、毎年11月には「税を考える週間」行事の一環といたしまして、川崎南税務署の田中署長様による「旅と税」についての講演、また、2部には、山田邦子さんによる「大丈夫だよ、がんばろう！」と題しての講演を開催いたしました。

さて、当会も公益社団法人として6年目を迎え、本部・支部・部会活動の活性化を図り、地域社会の一員として役員一同総力をあげ取り組んでまいります。

結びに当たり、今年も新しい年が明るく、輝かしい年となることを切望すると共に、会員の皆様方のご事業の繁栄を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

川崎南税務署 署長 田中 順 一



新年明けましておめでとうございます。

平成31年（2019年）の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

旧年中は、梶川会長はじめ役員及び会員の皆様方には、税務行政の円滑な運営に深い御理解と格別な御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、西日本豪雨や北海道胆振東部地震など多くの被害者が発生した悲しい話題があった反面、平昌五輪における冬季最多13個のメダル獲得、Jリーグ1部での川崎フロンターレのリーグ2連覇など、若い力が躍動した、明るい話題も数多く

あった年でした。

また、貴会におかれましては、地区のイベントにおける税の広報活動、各種説明会、租税教室の開催などを通じて、正しい税知識の普及と納税意識の高揚に努めていただいたほか、公益社団法人として、各種講演会の開催、大規模なコンサートの開催など積極的な社会貢献活動にも取り組んでいただきましたことに対しまして、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

私どもが税務行政を円滑に運営していくためには、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様の御理解と御支援が是非とも必要となります。会員の皆様方には引き続きお力添えをよろしくお願い申し上げます。

結びに当たり、本年が公益社団法人川崎南法人会及び会員の皆様に取りまして幸多き年となりますよう心から祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。